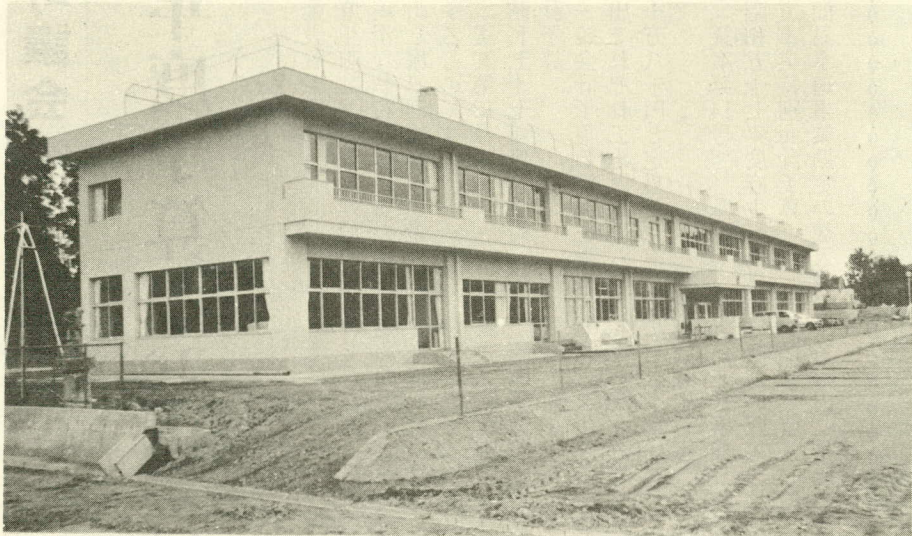


4月のメモ
1日 献血
7日 納税組合長会議
20日 農業委員会総会
23日 ゴルフ大会
26日 区長会総会
29日 教育委員会
天皇誕生日

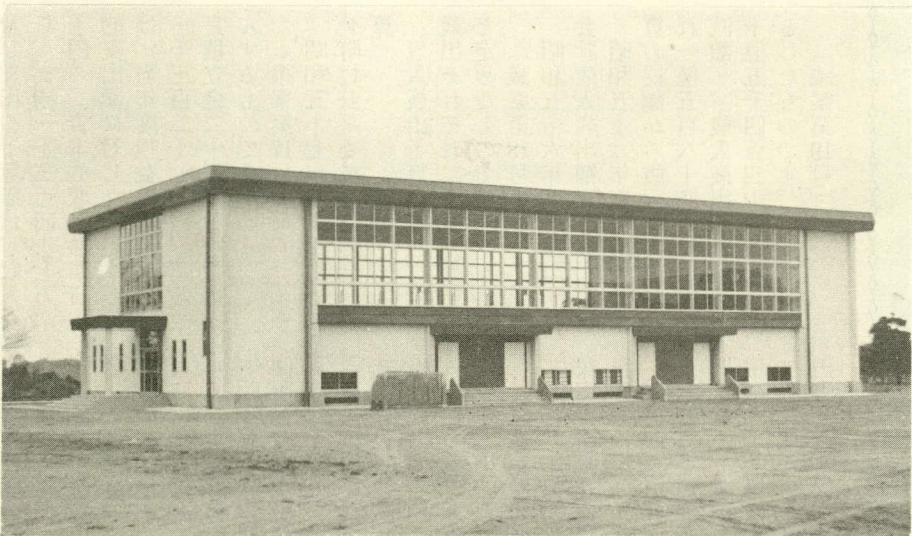
広報 **あま**
発行所 麻生町1561-9
発行所 電話②0811(代)
印刷所 麻生町役場蔵刷
麻小沼幸印

4月15日
No.328

〈人口〉
男 8,879人
女 9,119人
計 17,998人
世帯数 4,116戸



大和第二小学校防音校舎



大和第一小学校屋内運動場

大和第二小 校舎完成し 校庭整備進む

大和第一小の屋内運動場も完成

大和第二小学校では、近代的な防音校舎が完成し、今年一月より新校舎で学習をしています。

校舎の改築については、昭和五十三年度に一三、八四三㎡の用地を確保し、五十四年度には整地を完了しました。

今度完成した防音校舎は、鉄筋コンクリート造、二階建て屋付のもので、常総開発工業株式会社が請負って工事を進めてきました。

最初に躯体工事を一億六千三百三十万円で昭和五十六年三月から八月まで工事を行ない、次に内装とその他付属工事が一億二千五十万円で九月から今年の一月まで行なわれ、校舎の全部が完成しました。

その後は、校庭の整備が行なわれており、今年度は、屋内運動場建設が予定されています。

校舎の規模は、普通教室七理科室一、音楽室一、図工教室一、図書室一、家庭科教室一、準備室三、職員室一、応接室一、宿直室一、保健室一、放送室一、配膳室一、教材室一、その他機械室、便所等で床面積は、一、七八〇・三七㎡です。

また、大和第一小学校でも敷地を六、二〇七㎡拡張し、屋内運動場を建築しています。

校舎の規模は、普通教室七理科室一、音楽室一、図工教室一、図書室一、家庭科教室一、準備室三、職員室一、応接室一、宿直室一、保健室一、放送室一、配膳室一、教材室一、その他機械室、便所等で床面積は、一、七八〇・三七㎡です。

また、大和第一小学校でも敷地を六、二〇七㎡拡張し、屋内運動場を建築しています。

たが、二月末に完成し、卒業式は新しい屋内運動場で行われました。

一億円の工事費で、草野工務店が請負い、昭和五十六年八月より今年の二月までの工期で工事が進められました。

構造は、鉄骨造、カラー鉄板瓦葺葺、二階建、床面積は七六六・五〇㎡です。

部屋は、玄関一、体育室一、ステージ一、放送室一、控室一、更衣室二、器具庫一、便所二です。

今年度はさらに、プールの建設が予定されており、この夏に利用できるよう計画されています。

このほか教育関係では、太田幼稚園の建設、大和第三小学校敷地の整地、公民館小高分館の建設などが昭和五十七年度に予定されています。

麻生警察署が移転

4月19日(月)から
新庁舎で事務開始



麻生警察署新庁舎

県道鉾田佐原線沿の大麻神社わきに建設中の麻生警察署の新庁舎がこのたび完工し移転することになりました。

新庁舎では、四月十九日(月)より警察事務を行います。

安全運転で

楽しい行楽を

これからは、鮮やかな新緑に誘われてマイカーを利用したドライブの機会が多くなる季節です。それだけに一年のうちでも、この時期は交通事故が多く発生する傾向にあります。

新緑の行楽期を安全に楽しく過ごすために、ドライバーの方にぜひ励行していただきたい事項をまとめました。

ドライバーとしての責任を自覚し思いやりのある運転を

気心の知れた家族や仲間とのドライブは、ややもすると気持がゆるみがちになります。ドライバーの方は、自分を含めて同乗者など多くの生命を預っていることを強く自覚したいものです。

「無理をしない」「他人に迷惑をかけない」という、思いやりのある交通マナーを心掛けた運転を励行しましょう。余裕をもったスケジュール

新緑の行楽期を安全に楽しく過ごすために、ドライバーの方にぜひ励行していただきたい事項をまとめました。

ドライバーとしての責任を自覚し思いやりのある運転を

気心の知れた家族や仲間とのドライブは、ややもすると気持がゆるみがちになります。ドライバーの方は、自分を含めて同乗者など多くの生命を預っていることを強く自覚したいものです。

「無理をしない」「他人に迷惑をかけない」という、思いやりのある交通マナーを心掛けた運転を励行しましょう。余裕をもったスケジュール

新緑の行楽期を安全に楽しく過ごすために、ドライバーの方にぜひ励行していただきたい事項をまとめました。

ドライバーとしての責任を自覚し思いやりのある運転を

気心の知れた家族や仲間とのドライブは、ややもすると気持がゆるみがちになります。ドライバーの方は、自分を含めて同乗者など多くの生命を預っていることを強く自覚したいものです。

「無理をしない」「他人に迷惑をかけない」という、思いやりのある交通マナーを心掛けた運転を励行しましょう。余裕をもったスケジュール

新緑の行楽期を安全に楽しく過ごすために、ドライバーの方にぜひ励行していただきたい事項をまとめました。

ドライバーとしての責任を自覚し思いやりのある運転を

気心の知れた家族や仲間とのドライブは、ややもすると気持がゆるみがちになります。ドライバーの方は、自分を含めて同乗者など多くの生命を預っていることを強く自覚したいものです。

「無理をしない」「他人に迷惑をかけない」という、思いやりのある交通マナーを心掛けた運転を励行しましょう。余裕をもったスケジュール

心配ごと相談

毎週木曜日
午後1時～3時
麻生町公民館

お気軽にご利用ください。



電話にはメモ
をとる習慣を
つけましょう

5月1日から7日まで
憲法週間

憲法は明るい社会の道しるべ

第一回定例町議会

五十七年度予算など決る

基金設置条例

昭和五十七年第一回定例町議会が三月十一日から二十日までの会期で開かれ、昭和五十七年度麻生町一般会計予算など十一議案の審議が行われ、原案どおり可決されました。このほか、一般質問も行われました。

〔議案第11号〕
麻生町職員定数条例の一部を改正する条例
町長の事務部局の職員中技術吏員の定数を改めたものです。

〔議案第12号〕
麻生町し尿処理場建設積立水道事業特別会計予算
簡易水道事業勘定の歳入歳出をそれぞれ三十億三千六百六十万八千円と定めたものです。

〔議案第14号〕
昭和五十七年度麻生町簡易水道事業特別会計予算
簡易水道事業勘定の歳入歳出をそれぞれ三十億三千六百六十万八千円と定めたものです。

〔議案第15号〕
昭和五十七年度麻生町国民健康保険特別会計予算
健康保険勘定の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ十億四千九百四十七万七千円と定めたものです。

〔議案第16号〕
昭和五十七年度国民宿舎白帆荘運営事業会計予算
収益的収入および支出の予算額は、収入二億三千六百六十三万八千円、支出二億二千六百六十三万八千円と定めたものです。

〔議案第17号〕
昭和五十七年度麻生町外四ヶ町村公平委員会特別会計予算
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ二十五万九千円と定めたものです。

〔議案第18号〕
昭和五十六年度麻生町一般会計歳入歳出補正予算
昭和五十六年度一般会計予算の総額から歳入歳出それぞれ一億五千八百四十四万二千円を減額し、歳入歳出それぞれ三億五千四百四十二万七千円としたものです。

〔議案第19号〕
昭和五十六年度麻生町簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算
事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ六百五十六万四千円を追加し、歳入歳出それぞれ九億六千二百四十一万八千円としたものです。

昭和五十六年度麻生町簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ四十万八千円を増額し、歳入歳出それぞれ八千三百四十三万八千円としたものです。

〔議案第20号〕
昭和五十六年度麻生町国民健康保険特別会計歳入歳出補正予算
事業勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ六百五十六万四千円を追加し、歳入歳出それぞれ九億六千二百四十一万八千円としたものです。

〔議案第21号〕
昭和五十六年度麻生町国民宿舎白帆荘運営事業会計補正予算
事業収益の額に二千九百八十七万八千円を追加し、二億二千四百五十七万七千円とし、事業費用に二千七百四十四万二千円を追加し、二億一千二百一十三万五千円としたものです。

予算の概要

国の昭和五十七年度予算においては、経済の着実な発展と国民生活の安定・向上を図るため、内外の社会情勢の推移に即応しつつ内需中心の景気の維持拡大に留意するとともに昨年春以来の行政改革の基本路線を堅持して、財政再建を引き続き強力に推進し、速やかに財政の対応力を回復することとし、第二次臨時行政調査会の第一次答申を尊重し、徹底した節減合理化に努めています。

一般会計

歳入については、町税では年度末調定見込額及び地方財政計画の税制改正後の見込額等を検討し町税全体で六億八千三百九十六万八千円を計上します。また、財源の中核をなす地方交付税については、財政需要及び財政収入・地方財政計画の伸率等を検討し十一億一千五百四十八万六千円が計上されています。

国庫支出金については、五十六年度当初予算よりし尿処理施設整備事業の縮小、大和第二小学校防音改築事業の完了等により減額になり、県支出金については家畜ふん尿有効利用促進事業・県民スポーツ公園事業等により増額になりました。また、町債については今後財政の硬直化を招くことのないよう十分に検討し一億六千四百三十八万八千円計上されています。このように財源については、総計予算のたてまえから財政調整基金・土地開発基金のとりくみ、さらに特別交付税の当初計上等その確保に努められています。

歳出については、教育関係は、年次的に重点施策として行政を進めてきたところですが、逐次教育施設も充実し、校舎については大和第三小を残すのみとなりました。本年も、大和一小・プール建設・大和二小屋内運動場建設・太田幼稚園建設・麻生中第三集会室建設さらに大和第三小次年度建設にむけての敷地造成工事等積極的にとりくみ、また、地域社会のコミュニティづくりのための小高分館の建設・町民運動広場の用地買収等をあわせて教育費に九億八千八百九十五万五千円を計上してあります。

土木費については、臨時市町村道路整備事業により小高谷道路改良工事・船子五田田改良工事・新規市町村道事業により四鹿開拓道路改良工事等主要道路の整備・充実をはかります。また、住みよい町づくりのために県民スポーツ公園事業により天王崎公園建設のための埋立工事、さらに町営住宅の建設等土木費で四億六千六百二十四万五千円計上されています。

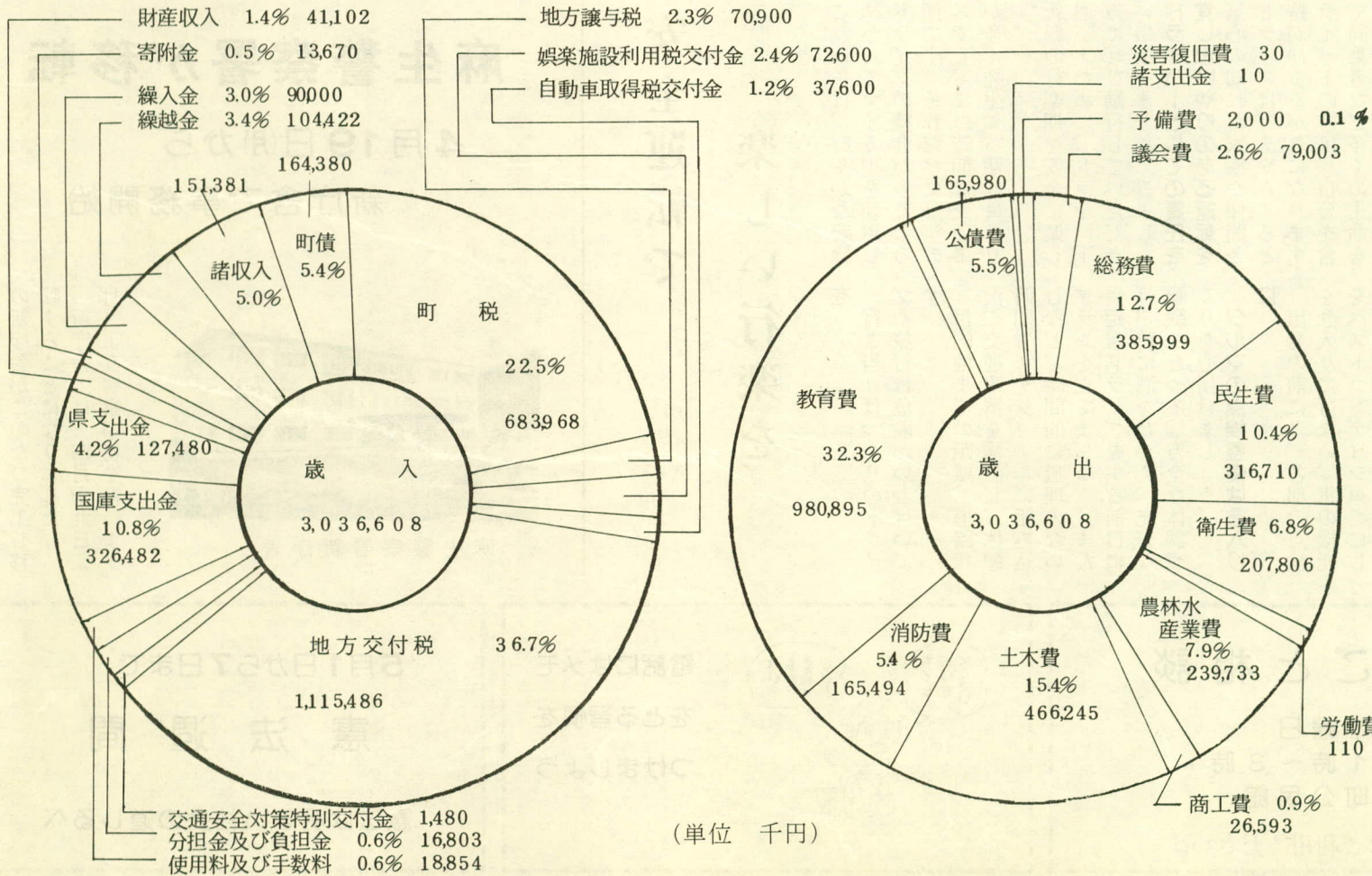
農林水産業費については、水田利用再編対策事業を重点課題として目的達成のために町単独奨励補助金を計上し、霞ヶ浦浄化対策事業の一つとして家畜ふん尿処理施設の整備をはかります。また農道整備事業・西部土地改良事業・新農業構造改善事業の調査や計画樹立に二億三千九百七十三万三千円を計上し推進がはかられます。

福祉施策には、新規事業として障害者福祉のまちづくり計画を策定いたします。また生活環境の整備を推進するため簡易水道事業を特別会計により前年度に引き続き実施してまいります。

懸案となつていし尿処理場建設事業については、事業費の年度別交付割合の変更により縮小はされておりますが本年度は住民との対話を十分につくし、周辺の環境整備とあわせて積極的に推進して行きます。

以上一般会計の主なものに

昭和五十七年度一般会計予算グラフ



ついでの説明ですが、一般会計の予算規模は歳入歳出それぞれ三十億三千六百六十八千円となり、前年度当初より三・二%増になりました。

国民健康保険特別会計

総予算額十億四千九百四十万七千円を計上し、前年度に比しては一億三千二百二十三万二千円の増となり、十四・二%の伸びとなりました。

新年度の推計医療費は、十二億四千九百五十五万五千円となり、それに対応する医療費給付を十億六千九百八千円計上することになりました。

昭和五十六年度は、医療費改訂の実施が見込まれていたため、昭和五十五年度に比較

して二十六・一%の大巾な増になりましたが、新年度は医療費改訂も見込まれておらず、老人保健法が昭和五十七年十月一日施行にむけて準備されていることとのかねあ

簡易水道事業特別会計

歳入では国庫支出金・県支出金・町債繰入金で占められています。歳出についてはほとんどが施設費で、取水・配水・給水工事等に六億二千九百五十万円を計上し歳出総額の九・一%になりました。

国民宿舎白帆荘 特別会計

収益的收入二億三千六百六

十三万円、収益的支出二億二千六百七十六万六千円、資本的収入なし、資本的支出一千三百四十七万二千円となつており、資本的収入が資本的支出額に對して不足する額は、当年度損益勘定留保資金一千三百二十七万円と、建設改良積立金二十万二千円を取りく

公平委員会特別会計

歳入歳出予算の総額は二十五万九千円です。

一般会計・特別会計を合わせた予算の総額は四十九億七千五百四十四万六千円になります。

A議員 保育園に對して町補助金の増額の考えはないか。保育園児が少なくなつていくが、保育料の高いことも影響しているのではないかと。場合によっては町立の保育園の設置は考えられるか。

町長の 町でもできるだけ補助をしており現在も百七十二万円ほど補助をしている。町の財政もきびしいので、経営の改善に努力してもらいたい。

町での保育所の設置は現時点では考えていない。

（厚生課長） 昭和五十六年度麻生保育園では定員九十名のところ五十数名、竜翔寺保育園では定員六十名のところ五十名程度です。園児の減少

の主な原因は出生率の低下と思われます。今後とも経営の改善に努力していただきたいと思ひます。

B議員 上水道事業と道路の関係

第一簡易水道事業が実施され工事が始まっているが、送水管の埋設を現在の道路のままで行うと後で道路改修をする時に不都合が生じないか。

関係各課で協議はもたれていないか。

道路の堀かえしがあると思ふが後悔のないよう長期計画をたてて実施してもらいたい。

一般質問

たい。

道路については、麻生町では、現状のまま舗装したため狭い所もあるので、今後は拡中をして行きたい。四鹿から籠田、四鹿から開拓道路への道路改良を計画しているの

が、県道水戸鉾田佐原線と県道牛堀繁昌線を結ぶ新道路へ取組む用意はあるか。

道路についても先行投資的に計画してもらいたい。

（企画課長） 送水管埋設工事では、県道については土木事務所と、町道については建設課と連絡をとって進めています。

上水道計画は、国庫補助の関係もあり、計画通り進まないと、当面簡易水道で計画し、最後に上水道として浄水場を町内に設置したい。

工業専用地域へは水を多く使わない企業を誘致したい。

札したそうですが、できれば町内の業者が請負えるようにするか、請負った所で自ら施工できるような体制にしたい。

町ではランク付の考えがあるというが、地場産業と外部の適正な調整をお願いしたい。

（町長） 簡易水道は、町で水質の悪い地域から実施しているわけですが、昨年は予算がきびしくなかなか進まなかった。今年六億円ほどをかけて配管をして行きたい。

水源は、取水権、塩害、汚水などの問題で、当面は地下水が良いと思う。権利を取っておくことも重要なので、十分考えて進めていきたい。

矢幡の椎の木坂から新原の関東セグメント方面へ直通する道路については、以前も計画したが、地権者の協力が得られなかった。地域の方々の要望があれば計画をして行きたい。

地場産業育成については常々考えているが、業者の方も勉強してもらいたい。現在でも小さい仕事は地元業者にお願ひしている。今後とも町が良くなるようにやって行くつもりであり、業者のランク付などについても十分に検討して行きたい。

（総務課長） 住友金属住宅については、昭和五十五年ころ町で全部を管理してもらえないかとの話があったが、売買についての話はなかった。

（建設課長） 新池の町営住宅工事で、下請が工事を完成させないで行ってしまったという話は聞いていない。小川建設へ聞いたところ、下請に對し実際の請負価格を示し、無理な押付けはしていないとのことでした。

子供音楽会

麻生小学校

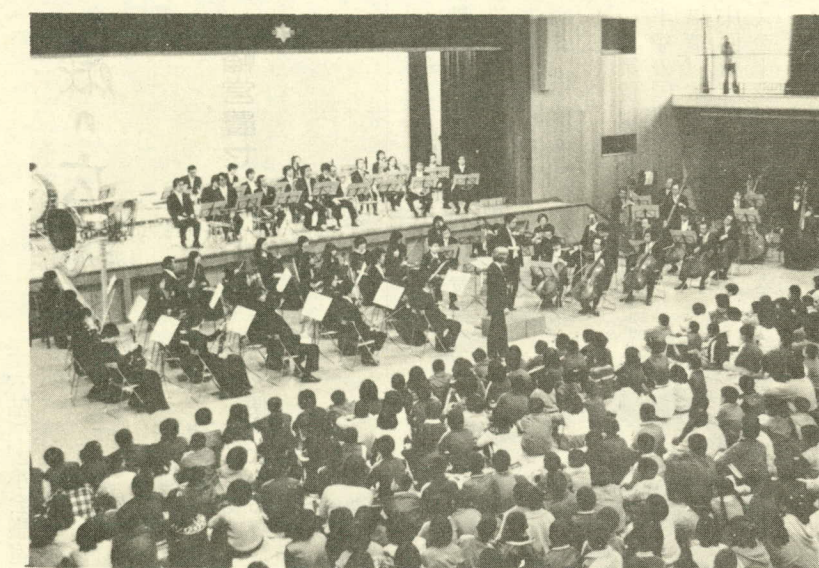
六ノ三 高橋 礼子

私はふだん、オーケストラの熱狂的なファンでもないし、そうかといつてきらいでもありません。ただ時々音楽かきしょうなどして心をおちつけゆつたりとするなどそんなのは好きでした。ですからオーケストラを目の前で見た時なんて、ぜんぜんありませんでした。むしろ音楽を好み、音楽を一生理解し、続けていく人の気持ちなんというの、今日までぜんぜん知らなかったわけ

今日、本校に東京フィルハーモニー交響楽団が来て、私達に演奏してくれるというので私は東京の本格的なオーケストラが私達を音楽の世界に案内してくれる。体育館に入り、なんとなくいつもとちがうふんいきの中で、私は心が

はざんでいました。まず最初の曲、ワーグナー作曲の「ローエングリン」第一幕の前奏曲が始まり、私はその音に心をうばわれていくのが自分でもわかりました。ドイツの昔の勇志ローエングリンにふさわしく、そのいさましき、音のはく力、それなのに裏には、フルートやピアノの安定した音色がやさしく包んでいるようです。まるで王者ライオンがけ高く大草原でほえているような感じで、胸がそそれれ、指を強くにぎりしめ、目を見開いているのがわかりました。

そして次の曲、「金と銀」では、最初、ちっちゃな少女が森の中で遊んでいるような明るい陽気な感じが私の頭に想像されました。そしてみる



3 月 15 日 麻生小での 子供 音楽 会

みるうちに光がさしてきて大きな都会の混雑の中にいた少女が急に大人になるそんな感じを私は受けました。けれどこれはあくまで私の感じたことで、その人その人で行くように、ふくらんでふくらんで、どんどんふくらんでいく

もの。これは、その人が仕事や、自分の大切なものにかける情熱なのではないかと。生の演奏を聞き終って私は強く音楽というものの見方聞き方を学ぶことができました。

補装具の巡回相談

五十七年度日程きまる

昭和五十七年度身体障害者(児)戦傷病者補装具の巡回相談日程が次のように決まりましたのでご利用ください。
なお、相談には身体障害者手帳または戦傷病者手帳と印かんを持参してください。
○義手・義足関係
五月十四日(金)
八月六日(金)
十月二十九日(金)
十二月三日(金)
時間 午前十時〜十二時
場所 麻生町公民館
○補聴器関係

赤十字に

協力しましょう

赤十字運動月間
5月1日〜5月31日
五月は赤十字運動月間です。



新原の稲荷神社

日本赤十字社では災害があれば直ちに活動し、病人やケガ人の救護にあたるほか、火災や水害等にあつた方々に毛布、日用品セット等を贈ります。
また、おぼれかかっている人を助ける方法やケガ人や急病人の応急手当の方法、家庭での病人の看護の方法などを教えたり、皆さんの善意と助け合いの心をあつめて、人の命を守る輸血用の血液を作ったり看護婦や青少年奉仕団を養成したりなどたくさんの方の仕事をしています。
この活動に共鳴して毎年一定の金額(三百円以上)のご協力をいただく方を社員といひます。皆さんのご協力をお願いします。

新原の稲荷神社

ふるさとめぐり

麻生から鉾田へ向う県道を新原から石神方向へ二百メートルほどの所に稲荷神社があります。
明治維新によって版籍奉還した麻生藩では、土分の者の生活を保証するため、新原地区に土地分譲をして営農する事を勧奨しました。これにに応じた土族に対して当時江戸の下屋敷に奉斎してあつた稲荷神社(倉稲魂命)を守護神として与えられました。
土着した土族たちは、麻生字嘉祥を聖地と定め、ここに稲荷神社をまつり守護守としてきました。
毎年節分祭および二月初午の日に例祭が行なわれます。氏子は八戸ですが、崇敬者は多数あります。

麻の広場

矢幡営農センターが

完成

昭和五十六年度地域農政整備補助事業により、矢幡営農改善組合(代表米川治朗さん)が実施主体となり、営農センターが建築され二月に完成しました。
事業費は一千八十八万円で半額の国庫補助です。
構造、木造、平屋、瓦葺
床面積 一三二・四九㎡
ステージ付大会議室(和室三



十六帖)、小会議室、台所、玄関、納戸などが設けられています。
専業農家、兼業農家の混住の進む中で、地域の語り合い集まる場所ができたことは意義深く、矢幡地域にとつて大へん便利になると思われます。

四月から国民年金の保険料が変わります

国民年金の保険料は、四月から五千二百二十円になりました。
これは、老齢年金などの年金額が物価スライドにより増額したことや、受給者の増加によるものです。
将来は、加入者は横ばいですが、年金受給者は毎年確実に増えていきます。
国民年金給付の財源は、加入者が納めた保険料の積立金と国庫金(給付費の三分の一)でまかなわれていますから、いまより収支のバランスが保たれなくなり、将来一度に保険料を多く引上げなくてはなりません。
国民年金制度を長期的に健全に運営していくため、国か

混合バレーリーグ

行方ママさんクラブ優勝

昭和五十六年度第二回麻生町混合バレーボールリーグ戦が昭和五十六年十二月より五十七年三月までの間、公民館各小中学校を会場として開催されました。
十四チームが参加し、二つのブロックに分けてリーグ戦を行いそれぞれの一位チームで優勝決定戦を、二位チームで三位決定戦を行ないました。成績は次のとおりです。
優勝 行方ママさんバレーボールクラブ
準優勝 大和ママさんチーム
第三位 新原バレークラブ
第四位 石神バレークラブ

俳句

青饅や庚申待の更け灯し
句を作る人皆静かチュウリップ
チュウリップ風にまかせて昏れんとす
神原 舟人
山口 北星
茂木 清

短歌

清き香を遺して散りぬ梅の花
寒き身に沁む早春の夜風に
垣間見し白髪に母を恋ふ
三回巡れる如月の忌に
若くして逝きたる友に金盞花
手向け帰る春浅き日に
坂本 さだ
新藤てる子

俚謡

さくらぼんぼり向いの山が
浮いて明るい春の宵
いつも小言の親父もなげか
誘う花見のエビス顔
桜満開見ほれるだけで
友は招けぬ忙し日日
宮崎 トメ
羽生 藤平
金田 幸恵

職員の異動

出生者 世帯主 住所 千ヶ崎あき80 忠 船子
浜田 善和 勇 吉 富田 畑木 昭夫48ヒ サ 小高
奥村美由紀 小三郎 〃 茂木 嘉宏0四 朗 〃
柳町重矢子 盛 国 粗 毛 川口 明夫72広 行 井 貝
鬼沢 栄一 健 次 麻 生 岩木 サイ49 勇 〃
大橋 賢一 敏 夫 〃 矢 幡
黒沢 則子 弘 〃 〃
小沼 育恵 弥太郎 〃 〃
長峰 隆幸 正 夫 蔵 川
今泉 香苗 トヨ 宇 崎
池辺美津江 忠 〃 〃
小松崎雄一 登 島 並
高栖 文武 静 枝 〃
高野 裕子 常 清 〃
宮内 友希 直 小 高
箕輪 裕子 万寿男 〃
茂木 嘉宏 四 朗 〃
おくやみ申し上げます
死亡者 年令 世帯主 住所
羽生治四郎79 太三郎 麻 生
箕輪 良一55 利 行 〃
額賀 良雄77 ス メ 〃
大森 応幸68 政 治 〃
小沢 とみ62 卓 三 根小屋
友常 勝吉71 宗 一 白 浜
根本 幸光62 幸 則 四 鹿
高須 武雄79 真 武 天 掛
川尻トヘル74 二三夫 於 下
◎退職(三月三十一日付)
公民館長平山啓(嘱託)
太田幼稚園助教諭高岡カヨ
給食センター調理手渡辺やゑ
◎新採(四月一日付)
総務課主事補平野義明 厚生課主事補内田真理子 厚生課主事補永峰英明 経済課主事補生井沢一夫 税務課主事補久保田博 教育委員会主事補宮内宏 出納室主事補平山恵津子 太田幼稚園助教諭高野照代 給食センター調理手横瀬順子 白帆荘応接員磯山玲子
◎異動(四月一日付)(一)
内は旧所属
公民館長荒張亮(給食センター所長) 給食センター所長 篠塚一郎(経済課農政係長)

戸籍の窓口

おめでとございます

